

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 大

上場会社名 スタイルライフ株式会社

コード番号 3037 URL <http://www.stylife.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤田 雅章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 中 研悟

TEL 03-5785-7001

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,774	△4.0	△279	—	△282	—	△275	—
23年3月期第2四半期	3,933	19.6	△117	—	△124	—	△84	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △275百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △89百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△13,061.49	—
23年3月期第2四半期	△4,264.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	4,596	2,001	43.5	93,187.09
23年3月期	4,833	2,176	45.0	109,313.85

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,001百万円 23年3月期 2,176百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	500.00	—	500.00	1,000.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	未	定

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成24年3月期期末配当予想につきましては、未定とさせていただきます。詳細につきましては、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご確認ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,494	0.1	△265	—	△275	—	△269	—	△12,628.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	21,483 株	23年3月期	20,407 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	21,121 株	23年3月期2Q	19,907 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) 追加情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災とその後の電力問題などにより、国内景気は停滞いたしました。徐々に回復の兆しが見られたものの、欧州の金融不安を背景とする円高の長期化などの影響から、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する衣料、コスメ、生活雑貨業界におきましても、景気の先行きが不透明な状況の中、依然として慎重な消費行動が続くなど、厳しい市場環境が続きまして。

このような状況の中、当社グループにおきましては、ファッションコマース事業において、中期的な成長基盤の構築を目的に㈱パルコと本年4月27日に業務・資本提携を締結し、同社グループと連携による有力ブランドの開拓、ショッピングサイト、雑誌、リアル店舗など相互の持つメディア・資産を活用したクロスプロモーションの検討などを開始いたしました。

また、ショッピングサイト『Stylife』、『nuan+』、『OUTLET CHU:SE』、『Look!s the net』のシステムをリニューアル・統合し、ショッピングカートを共通化するなど、お客様の利便性向上を進めました。

モバイルショッピングサイトの『スタイライフ☆Look!s』もシステムリニューアル・統合により、共通ID化するなど利便性を高め、お客様との接点の拡充に努めてまいりました。

一方、Look!s部門(雑誌をメディアとする通信販売(以下、「通販」)事業を展開)が、東日本大震災の影響により『Look!s』の3月発行号の受注が落ち込んだことから、同号受注商品の4月出荷が前年同月を大きく下回ったほか、ショッピングサイトの台頭やセールの長期化など市場環境への対応や、『Look!s』と『大人Look!s』の差別化などへの対応が遅れたことにより、売上が伸び悩みました。このような状況を受け、第2四半期以降、誌面及び商品構成等の見直し、ショッピングサイトとの連動強化など、事業改革のスピードを上げ、改善を図っております。

コスメ事業におきましては、東日本大震災後から期初におけるの宣伝活動の自粛、さらに消費者の購買意欲の冷え込みなどにより、新規顧客の獲得及び既存顧客のリピーター購入が低下いたしました。このような状況を受け、宣伝活動を再開した後、新規顧客の獲得、リピーター購入の向上を図るため、宣伝・販売促進への投資が先行いたしました。

生活雑貨事業におきましては、東日本大震災後の計画停電による既存取引先店舗の営業時間の短縮や消費者の購買意欲の低迷などの影響から、売上が伸び悩みました。一方、物流体制の改革を進める中、システム開発が遅れたことから、物流関連コストが一時的に増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高37億74百万円(前年同期比4.0%減)、営業損失2億79百万円(前年同期は1億17百万円の損失)、経常損失2億82百万円(前年同期は1億24百万円の損失)、四半期純損失2億75百万円(前年同期は84百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[ファッションコマース事業]

ファッションコマース事業は、ファッション通販雑誌『Look!s』『大人Look!s』、ファッションECサイト『Stylife』(<http://www.stylife.co.jp/>)、『nuan+』(<http://www.nuan.gr.jp/>)、『OUTLET CHU:SE』(<http://chuse.jp/>)、『Look!s the net』(<http://www.looks-net.jp/>)、モバイルECサイト『スタイライフ☆Look!s』の自社メディア及びKDDI㈱、沖縄セルラー電話㈱との共同サイト『au one Brand Garden』や㈱バンダイナムコゲームスとの共同サイト『LOVE EXパーゲン』等によるファッション関連アイテムの通信販売が主なものであります。

当第2四半期連結累計期間のファッションコマース事業の業績は、売上高29億30百万円(前年同期比4.2%減)、営業損失2億29百万円(前年同期は1億22百万円の損失)となりました。

[コスメ事業]

コスメ事業は、㈱ハイマックスにおける豆乳を使った自然派基礎化粧品の販売が主なものであります。

当第2四半期連結累計期間のコスメ事業の業績は、売上高4億90百万円(前年同期比3.0%減)、営業損失39百万円(前年同期は5百万円の利益)となりました。

[生活雑貨事業]

生活雑貨事業は、ノーマディック㈱におけるバッグを中心とする生活雑貨の卸売が主なものであります。

当第2四半期連結累計期間の生活雑貨事業の業績は、売上高3億53百万円(前年同期比1.0%減)、営業損失11百万円(前年同期は1百万円の利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ291,168千円減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が78,321千円減少、受取手形及び売掛金が167,247千円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ54,444千円増加となりました。この主な要因は、無形固定資産が45,331千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ236,723千円減少し、4,596,937千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ20,215千円減少となりました。この主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が16,670千円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ42,336千円減少となりました。この主な要因は、長期借入金が94,000千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ62,551千円減少し、2,594,999千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ174,172千円減少となりました。

この主な要因は、四半期純損失275,875千円を計上し、9,953千円の配当を行い、第三者割当増資による76,180千円の増加等によるものであります。

この結果、純資産合計は、2,001,938千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結累計年度末に比べ、108,326千円減少し、298,553千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は23,735千円（前年同四半期は54,500千円の資金の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失283,858千円を計上しましたが、減価償却費116,315千円、売上債権の減少123,829千円、法人税等の還付37,238千円等の収入要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は87,915千円（前年同四半期は75,520千円の資金の使用）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出39,081千円、無形固定資産の取得による支出52,276千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は42,758千円（前年同四半期は106,630千円の資金の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出110,670千円等の支出要因が、株式の発行による収入76,180千円等の収入要因を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、第3四半期以降、収益基盤の再構築を早急に進めるとともに、中長期的な成長に向けた改革を進めてまいります。

ファッションコマース事業におきましては、Look!s部門を組織体制の変更等も含め、以下の施策を実施し、収益改善を早急に進めてまいります。

ネットとの連動強化を図ってまいります。現在、ショッピングサイト『Look!s the net』を商品のコーディネーターでの提案やLook!s特集記事のメイキング映像などのコンテンツの拡充、そしてこれらを実現するシステム改善などを促進しており、雑誌誌面においても、ショッピングサイトとの連動を強く打ち出していくなど、商品購入に繋がる工夫を積極的に導入しております。

また、Webプロモーションの拡充に加え、集客力の向上を進めてまいります。

さらに、『Look!s』及び『大人Look!s』の広告収入の拡大、ブランドブックなど臨時増刊の発行など収益機会の拡大を促進してまいります。

一方、中国における『Look!s』の展開につきましては、中国のお客様への商品提供の体制が十分に整えきれていないことなど課題が多く、収益事業としての構築に時間を要すると判断し、一旦、中国戦略は縮小することといたしました。そして、国内に経営資源を集中させ、国内における収益基盤の再構築を優先させてまいります。

ネット部門におきましては、より一層の売上規模拡大に向け、集客力と購買率の向上を促進してまいります。現在、「コーディネーター」をテーマにお客様が参考にしていただき、楽しんでショッピングいただける見せ方やコンテンツの拡充を進めており、本年11月21日にリニューアルを実施し、その後も魅力的なコンテンツ、サービスの拡充を図ってまいります。さらに、集客プロモーションについても、テレビCMなど従来行っていない新規顧客へのアプローチも積極的に検討しております。

また、業務資本提携を行った㈱パルコ及び同社グループ、共同運営サイトを展開する㈱KDDI及び㈱バンダイナムコゲームスなどとの連動を強化するとともに、お客様に楽しんでショッピングいただけるサービス、仕組みの提供に注力してまいります。

コスメ事業におきましては、新規顧客の獲得に向けたプロモーションを継続しながら、第2四半期までに先行的な投資により獲得した新規顧客のリピートを促進してまいります。また、ショッピングサイト『豆腐の盛田屋』の売上拡大など、現在主力の電話営業部門以外の収益基盤の構築を早急に進めてまいります。

生活雑貨事業におきましては、物流及びシステム面の安定化を早急に進めるとともに、ベトナム生産の本格化など生産体制の拡充を進め、コスト改善を促進してまいります。さらに、新規取引先の開拓、雑誌や取引先とのコラボレーションによる製品開発の促進、『ノーマディックオフィシャル・ショッピングサイト』のWebプロモーション強化による集客促進など、売上規模の拡大に精力的に取り組んでまいります。

以上、現時点において、平成23年11月11日に公表いたしました平成24年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

配当予想につきましては、ファッションコマース事業におけるLook!s部門の改革の進捗、ネット部門を中心とするシステム投資の進捗などを慎重に精査した後、決定させていただきたく、現時点では、未定とさせていただきます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	415,957	337,635
受取手形及び売掛金	932,659	765,412
商品及び製品	889,979	876,827
仕掛品	15,758	24,413
原材料及び貯蔵品	49,979	45,595
その他	246,364	208,571
貸倒引当金	△2,322	△1,246
流動資産合計	2,548,376	2,257,208
固定資産		
有形固定資産	196,841	196,243
無形固定資産		
のれん	368,326	355,429
その他	700,956	759,185
無形固定資産合計	1,069,283	1,114,614
投資その他の資産		
投資有価証券	794,625	792,144
その他	224,941	237,234
貸倒引当金	△405	△507
投資その他の資産合計	1,019,160	1,028,871
固定資産合計	2,285,285	2,339,729
資産合計	4,833,661	4,596,937
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	648,518	641,087
未払金	183,307	188,460
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	204,670	188,000
未払法人税等	16,077	7,020
賞与引当金	35,319	32,833
返品調整引当金	43,418	16,306
販売促進引当金	27,222	27,553
その他	114,020	151,077
流動負債合計	2,072,554	2,052,339
固定負債		
長期借入金	337,400	243,400
退職給付引当金	29,712	26,818
その他	217,883	272,442
固定負債合計	584,996	542,660
負債合計	2,657,551	2,594,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,456,775	1,494,865
資本剰余金	700,455	716,978
利益剰余金	76,791	△209,037
自己株式	△56,968	—
株主資本合計	2,177,054	2,002,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△943	△867
その他の包括利益累計額合計	△943	△867
純資産合計	2,176,110	2,001,938
負債純資産合計	4,833,661	4,596,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,933,456	3,774,593
売上原価	2,425,640	2,487,507
売上総利益	1,507,816	1,287,086
返品調整引当金戻入額	35,089	43,418
返品調整引当金繰入額	44,595	16,306
差引売上総利益	1,498,310	1,314,198
販売費及び一般管理費	1,616,159	1,594,181
営業損失(△)	△117,848	△279,983
営業外収益		
受取利息	167	77
債務勘定整理益	—	4,724
その他	4,073	5,253
営業外収益合計	4,240	10,056
営業外費用		
支払利息	8,694	9,218
持分法による投資損失	584	1,756
その他	1,801	1,823
営業外費用合計	11,081	12,798
経常損失(△)	△124,689	△282,725
特別損失		
固定資産除却損	45	—
投資有価証券売却損	8,114	—
投資有価証券評価損	1,054	854
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	668	—
物流拠点移転費用	—	277
特別損失合計	9,883	1,132
税金等調整前四半期純損失(△)	△134,573	△283,858
法人税、住民税及び事業税	10,843	4,057
法人税等調整額	△60,521	△12,039
法人税等合計	△49,677	△7,982
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△84,895	△275,875
四半期純損失(△)	△84,895	△275,875

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△84,895	△275,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,044	75
その他の包括利益合計	△5,044	75
四半期包括利益	△89,939	△275,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△89,939	△275,799
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△134,573	△283,858
減価償却費	78,895	116,315
のれん償却額	12,897	12,897
持分法による投資損益(△は益)	584	1,756
貸倒引当金の増減額(△は減少)	125	△974
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,936	△2,894
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17,333	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,586	△2,485
販売促進引当金の増減額(△は減少)	2,364	330
返品調整引当金繰入額	44,595	16,306
受取利息及び受取配当金	△198	△103
為替差損益(△は益)	△1,123	1,387
支払利息	8,694	9,218
長期前払費用の増減額(△は増加)	△940	3,955
固定資産除却損	45	—
投資有価証券売却損益(△は益)	8,114	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1,054	854
売上債権の増減額(△は増加)	18,629	123,829
たな卸資産の増減額(△は増加)	△208,765	8,881
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△162	△101
未収入金の増減額(△は増加)	55,177	△13,355
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,169	8,766
仕入債務の増減額(△は減少)	54,434	△7,431
未払金の増減額(△は減少)	6,639	16,577
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,385	7,757
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△8,521	3,007
その他	12,463	△11,572
小計	△81,806	9,065
利息及び配当金の受取額	198	103
利息の支払額	△8,736	△9,246
法人税等の支払額	△5,566	△13,425
法人税等の還付額	41,410	37,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	△54,500	23,735
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,077	△39,081
定期預金の払戻による収入	9,062	9,077
有形固定資産の取得による支出	△13,260	△6,366
無形固定資産の取得による支出	△67,269	△52,276
有形固定資産の売却による収入	483	—
投資有価証券の売却による収入	4,605	—
敷金及び保証金の差入による支出	△64	—
その他	—	732
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,520	△87,915
財務活動によるキャッシュ・フロー		

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
長期借入金の返済による支出	△68,906	△110,670
株式の発行による収入	—	76,180
自己株式の処分による収入	—	35,400
配当金の支払額	△24,883	△9,953
リース債務の返済による支出	△12,841	△33,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△106,630	△42,758
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,123	△1,387
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△235,527	△108,326
現金及び現金同等物の期首残高	775,001	406,879
現金及び現金同等物の四半期末残高	539,473	298,553

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)2
	ファッション コマース 事業	コスメ事業	生活雑貨事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	3,059,322	505,901	356,744	3,921,968	11,488	3,933,456	—	3,933,456
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	76	59	135	—	135	△135	—
計	3,059,322	505,977	356,803	3,922,103	11,488	3,933,592	△135	3,933,456
セグメント利益又は損失(△)	△122,471	5,159	1,656	△115,655	△2,193	△117,848	—	△117,848

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通販支援事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)1
	ファッション コマース事業	コスメ事業	生活雑貨事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,930,369	490,947	353,277	3,774,593	—	3,774,593
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	56	14	70	△70	—
計	2,930,369	491,004	353,291	3,774,664	△70	3,774,593
セグメント損失(△)	△229,202	△39,577	△11,203	△279,983	—	△279,983

(注)1 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2 前連結会計年度まで「その他」に含まれておりましたファッションコマース関連以外の通販支援事業につきましては、第1四半期連結会計期間より事業活動を行なっていないため、記載しておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年5月13日付で、㈱パルコから第三者割当増資の払い込みを受けました。また、自己株式56,968千円についても、㈱パルコを引受先とする第三者割当により処分しました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が38,090千円、資本準備金が16,522千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,494,865千円、資本剰余金が716,978千円となっております。

(7) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4月）を適用しております。